

茨城県立水戸農業高等学校の見学

研究推進部 研究推進室

6月3日、茨城県立水戸農業高等学校の農業土木科1年生（36名＋先生3名）が当部門を見学されました。

見学内容は、研究本館で見学担当者から、「農研機構と農工研について」、「今日見学する施設・装置について」の説明がありました。農工研で開発した「水田水管理遠隔制御装置」の説明では、農家の減少に伴う水管理労力の増加を体感してもらうゲームを実施しました。その後、水田圃場に移動して「水田水管理遠隔制御装置」を見学しました。

次に、ダム実験棟に移動して、農地基盤情報領域地域防災グループの井上敬資グループ長補佐から「ため池への土砂流入模型」について、見学担当から「急流工模型」について、模型に水を流しながら説明がありました。

あいにくの天候でしたが、装置や実験施設を直に触れる貴重な体験となったようです。



「水田水管理遠隔制御装置」の説明中



井上グループ長補佐